

# 衆議院農林水産委員会ニュース

平成 20.5.8 第 169 回国会第 11 号

5月8日、第11回の委員会が開かれました。

## 1 農業者戸別所得補償法案（参議院提出、第168回国会参法第6号）

- ・提出者参議院議員平野達男君（民主）、高橋千秋君（民主）及び舟山康江君（民主）並びに政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・国会法第57条の3の規定により内閣の意見を聴取したところ、若林農林水産大臣から、「反対である」旨の発言がありました。
- ・岩永峯一君（自民）及び筒井信隆君（民主）が討論を行いました。
- ・採決を行った結果、賛成少数をもって否決すべきものと決しました。  
（賛成 - 民主、社民 反対 - 自民、公明）

（質疑者及び主な質疑内容）

### 西 博 義君（公明）

- ・本法案により現状のぜい弱な農業構造が温存され、農地流動化等構造改革に向けた動きを阻害することになるのではないかと。
- ・戸別所得補償交付金を交付することにより、米の価格形成や取引に影響を及ぼすことが懸念されるが、法案提出者はどのように考えているのか。
- ・本法案を施行するためには、主要食糧法の改正が必要であると考えているが、法案提出者はどのように考えているのか。

### 小 里 泰 弘君（自民）

- ・小規模・高齢農家や新たな人材の受け皿として集落営農組織を育成していくべきではないかと。
- ・本法案は現状の農業構造を固定化するものと考えているが、我が国の農業の将来展望をどのように描いているのか。
- ・戸別所得補償制度の導入は、小沢民主党党首が主張しているように農産物貿易の自由化が前提となっているのではないかと。

### 赤 澤 亮 正君（自民）

- ・本法案の内容と平成19年参議院議員選挙における民主党選挙ピラとの齟齬など、民主党広報の適切性に対する党内の評価はどのようなものか。
- ・戸別所得補償制度の導入が現状の農業構造を固定化すると考えるが、本法案には農家の規模拡大という政策目的は含まれているのか。
- ・発議者試算の交付金単価水準の考え方はあいまいであり、農業・農村現場とのすり合わせが十分ではないため、食料自給率の向上など期待する政策効果は得られないのではないかと。

### 近 藤 基 彦君（自民）

- ・本法案の内容と平成19年参議院議員選挙における民主党選挙ピラとの齟齬について、農家に対する説明はどのような状況にあるか。
- ・本法案と農産物貿易自由化は両立し得るとしているが、本法案が成立した場合、農産物貿易交渉にどのように対応するつもりか。

## 2 農林水産関係の基本施策に関する件

- ・若林農林水産大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 阿 部 俊 子君（自民）

- ・間伐実施の促進に向けた森林所有者の負担軽減策についてどのように考えているのか。
- ・米の需要拡大につながる米粉の利用促進について、農

林水産大臣はどのように考えているのか。

- ・畜産農家の経営安定対策について、今後どのような施策を推進しようと考えているのか。

### 丹羽 秀樹君（自民）

- ・食料自給率向上に向けて具体的にどのように取り組んでいくのか。
- ・米国産牛肉における特定危険部位の混載事例に関して、今後どのような方針で対応していくのか。
- ・福田総理大臣が平成 21 年度の発足を指すと表明した「消費者庁」について、農林水産大臣はどのように考えているのか。

### 佐々木 隆博君（民主）

- ・平成 20 年産米の生産調整目標達成に向けて、どのような取組を行うこととしているのか。
- ・生産調整の実効性確保のため、産地づくり交付金の予算額を十分確保する必要があるのではないか。
- ・米粉利用の推進策について、農林水産大臣はどのように考えているのか。

### 石川 知裕君（民主）

- ・資材や飼料の高騰による酪農家の窮状を踏まえ、乳価の期中改定について、農林水産省も積極的に関与していく必要があるのではないか。
- ・今後のバターの価格動向及び需給見通しについてどのように考えているのか。
- ・北海道等で確認された高病原性鳥インフルエンザの発生について、環境省は感染経路の究明に向けてどのよ

うな調査を行ってきたのか。

### 神風 英男君（民主）

- ・胡錦濤中国国家主席との首脳会談において、中国産輸入食品の残留農薬に関する協議を行ったのか。
- ・国営農地開発事業によって造成された農用地について、その後当該農用地が耕作されていない場合は、耕作放棄地とみなされるのか。
- ・食料・農業・農村基本計画における農地面積の見込みについて、平成 12 年にすでに発生していた耕作放棄地が算定に考慮されていない理由は何か。

### 菅野 哲雄君（社民）

- ・世界の食料需給のひっ迫を踏まえ、食料問題の現状とその要因について、農林水産大臣はどのように認識しているのか。
- ・我が国とスイスが WTO に共同で提案した食料輸出規制に関する新提案の意図とその内容はどのようなものか。
- ・東京都が行おうとしている国産の調理冷凍食品の原料原産地表示の義務化について、農林水産大臣はどのように考えているのか。

### 3 食品の製造過程の管理の高度化に関する臨時措置法の一部を改正する法律案（内閣提出第 42 号）

- ・若林農林水産大臣から提案理由の説明を聴取しました。